

人権啓発学生サポーター会議について

1 趣 旨

京都府内の若年層への効果的な人権啓発について、大学との連携・協力により、人権に関わる活動をしている大学生から京都府の施策に対する提案を受け、優秀な提案について施策に反映させていく。

2 概 要

(1) 参加者の構成

コーディネーター 1 名 (佛教大学社会福祉学部 岡本准教授)

学生 14 名 (8 大学)

京都大学、京都外国語大学、京都教育大学、京都工芸繊維大学、京都産業大学、同志社大学、同志社女子大学、佛教大学

(2) 運営方法

学生の活発な意見交換と自由な発想を引き出すため、3つのグループに分け各グループでそれぞれ討議する。その際、コーディネーターの指示に従うこととし、府は最小限のアドバイスに止め基本的に関与しない。

(3) 提案内容の活用

京都府人権教育・啓発施策推進懇話会に報告し、効果的な啓発手法等については、随時施策に反映する。

3 スケジュール

(1) グループ会議等 (7～9月)

各グループがテーマを決め個別に討議し、討議内容をリーダー会議でコーディネーターを交え議論する。(リーダー会議 9/1 予定)

(2) 第2回会議 (10月を目途に開催)

グループの討議状況を持ち寄り中間発表を行い全体で意見交換する。

(3) 第3回会議 (11月を目途に開催)

最終会議とし、各グループがそれぞれの啓発手法等についての提案内容を発表する。

スケジュール表

	全体会議	グループ会議	リーダー会議
6月			
7月	第1回全体会議(7月10日) 初回顔合わせ・説明		
8月			
9月			適宜、コーディネーター・グループ内の意見交換
10月	 第2回全体会議 グループ間意見交換		第2回リーダー会議
11月	 第3回全体会議 最終報告会		第3回リーダー会議
12月			